

学校コード F126110107407

注3

設置年度 令和 5年度

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更
注1

事前相談

注2

京都大学大学院 人間・環境学研究科 人間・環境学専攻 (博士後期課程)

【事前相談】 設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正前大学設置基準適用)

国立大学法人京都大学
令和5年5月1日現在

作成担当者	
担当部局(課)名	総務部総務課法規企画掛
職名・氏名	イシカワ タカユキ 石川 貴之
電話番号	075-753-2234
(夜間)	同上
e-mail	830houki@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

京都大学大学院人間・環境学研究科

＜人間・環境学専攻（博士後期課程）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	10
4. 既設大学等の状況	11
5. 教員組織の状況	13
6. 附帯事項等に対する履行状況等	42
7. その他全般的事項	43

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人京都大学

(2) 大学名

京都大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒606-8501
京都府京都市左京区吉田二本松町
(京都府京都市左京区吉田本町)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			
総長	(ミナト ナガヒロ) 湊 長博 (令和2年10月)		
研究科長	(アサノ コウタ) 浅野 耕太 (令和4年4月)		
専攻長			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)
令和5年度に報告する内容 → (5)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和5年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）」により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
人間・環境学研究科 人間・環境学専攻 博士（人間・環境学）	文学関係 理学関係	3 年	68 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	204 人	-	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」）の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。）

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学定員超過率	平均入学定員超過率（控除後）	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.00倍	— 倍	1.00倍	— 倍	令和5年度春季入学者の留學生内数については、基準日時点で他の在留資格である3名（永住2名、永住者の配偶者等1名）及び未渡日の者1名を除く。
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []					
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []					
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []					
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []					
入学定員超過率 B/A	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.00					

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、()書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を出す大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「平均入学定員超過率（控除後）」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
- ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を出す大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	68 [23] (—)	— [—] (—)	
2年次	/		— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
3年次			/		/		— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)
4年次	/						/		/		— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)
計			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()					[] ()	[] ()	[] ()

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	68人	0人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	0人	0人	
合計		0人		0人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{68} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人間・環境学研究科 人間・環境学専攻（博士後期課程）>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養知科目	教養教育実習	2～3通		2		57	36	2	18		37
	学際研究演習	2～3通		2		57	36	2	18		37
	小計(2科目)	-	0	4	0	57	36	2	18	0	37
学際知科目	人間・環境学特別研究Ⅰ	1通		2		57	34	1			35
	人間・環境学特別研究Ⅱ	2通		2		57	34	1			35
	人間・環境学特別演習1	3前		2		57	34	1			35
	人間・環境学特別演習2	3後		2		57	34	1			35
	人間・環境学特別セミナー	3通		2		57	34	1			35
	小計(5科目)	-	10	0	0	57	34	1	0	0	35
学術越境科目	学術越境実践	1～3通			2	57	36	2	18		37
	小計(1科目)	-	0	0	2	57	36	2	18	0	37
研究公正科目	研究公正チュートリアル	1～3通	1			57	36	2	18		37
	小計(1科目)	-	1	0	0	57	36	2	18	0	37
特別科目	心理実践実習1	1通			6	1	2				2
	心理実践実習2	2通			6	1	2				2
	心理実践実習3	3通			3	1	2				2
	国際交流特別実習1	1～3前			2		1				
	国際交流特別実習2	1～3後			2		1				
	小計(5科目)	-	0	0	19	1	3	0	0	0	2
(研究指導)	1～3通	○									
合計(14科目)	-	11	4	21	57	36	2	18	0	37	
卒業要件及び履修方法											
3年以上在学して、学際知科目を10単位、教養知科目から2単位、研究公正科目を1単位取得し、かつ必要な研究指導を受け、博士論文の審査及び試験に合格すること。											

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養知科目	教養教育実習	1～3通		2		63	32	4	18		36
	学際研究演習	1～3通		2		63	32	4	18		36
	小計(2科目)	-	0	4	0	63	32	4	18		36
学際知科目	人間・環境学特別研究Ⅰ	1通		2		63	30				35
	人間・環境学特別研究Ⅱ	2通		2		63	30				35
	人間・環境学特別演習1	3前		2		63	30				35
	人間・環境学特別演習2	3後		2		63	30				35
	人間・環境学特別セミナー	3通		2		63	30				35
	小計(5科目)	-	10	0	0	63	30				35
学術越境科目	学術越境実践	1～3通			2	63	32	4	18		36
	小計(1科目)	-	0	0	2	63	32	4	18		36
研究公正科目	研究公正チュートリアル	1～3通	1			63	32	4	18		36
	小計(1科目)	-	1	0	0	63	32	4	18		36
特別科目	心理実践実習1	1通			6	2	2		1		1
	心理実践実習2	2通			6	2	2		1		1
	心理実践実習3	3通			3	2	2		1		1
	国際交流特別実習1	1～3前			2		1				
	国際交流特別実習2	1～3後			2		1				
	小計(5科目)	-	0	0	19	2	3	0	1	0	1
(研究指導)	1～3通	○									
合計(14科目)	-	11	4	21	63	32	4	19		37	
卒業要件及び履修方法											
3年以上在学して、学際知科目を10単位、教養知科目から2単位、研究公正科目を1単位取得し、かつ必要な研究指導を受け、博士論文の審査及び試験に合格すること。											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字**としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和5年度】

<p>・カリキュラムの見直しのため、「教養教育実習」の配当年次を「2～3通」から「1～3通」に変更。教授2名、助教1名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任辞退、准教授3名、講師2名、助教1名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任、教授5名の学内兼任教員への配置換え、准教授2名の学内兼任教員への配置換え、兼任教員7名の教授への配置換え、兼任教員1名の助教への配置換え、准教授6名の教授昇任、助教1名の准教授昇任により、専任教員等の配置を「教授57」から「教授63」、「准教授36」から「准教授32」、「講師2」から「講師4」に、兼任・兼任の配置を「37」から「36」に変更。</p> <p>・カリキュラムの見直しのため、「学際研究演習」の配当年次を「2～3通」から「1～3通」に変更。教授2名、助教1名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任辞退、准教授3名、講師2名、助教1名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任、教授5名の学内兼任教員への配置換え、准教授2名の学内兼任教員への配置換え、兼任教員7名の教授への配置換え、兼任教員1名の助教への配置換え、准教授6名の教授昇任、助教1名の准教授昇任により、専任教員等の配置を「教授57」から「教授63」、「准教授36」から「准教授32」、「講師2」から「講師4」に、兼任・兼任の配置を「37」から「36」に変更。</p> <p>・教授2名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任辞退、准教授3名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任、教授5名の学内兼任教員への配置換え、准教授2名の学内兼任教員への配置換え、兼任教員7名の教授への配置換え、准教授6名の教授昇任、及び教員の担当科目数調整により、「人間・環境学特別研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授57」から「教授63」、「准教授34」から「准教授30」、「講師1」から「講師0」に変更。</p> <p>・教授2名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任辞退、准教授3名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任、教授5名の学内兼任教員への配置換え、准教授2名の学内兼任教員への配置換え、兼任教員7名の教授への配置換え、准教授6名の教授昇任、及び教員の担当科目数調整により、「人間・環境学特別研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授57」から「教授63」、「准教授34」から「准教授30」、「講師1」から「講師0」に変更。</p> <p>・教授2名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任辞退、准教授3名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任、教授5名の学内兼任教員への配置換え、准教授2名の学内兼任教員への配置換え、兼任教員7名の教授への配置換え、准教授6名の教授昇任、及び教員の担当科目数調整により、「人間・環境学特別演習1」の専任教員等の配置を「教授57」から「教授63」、「准教授34」から「准教授30」、「講師1」から「講師0」に変更。</p> <p>・教授2名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任辞退、准教授3名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任、教授5名の学内兼任教員への配置換え、准教授2名の学内兼任教員への配置換え、兼任教員7名の教授への配置換え、准教授6名の教授昇任、及び教員の担当科目数調整により、「人間・環境学特別セミナー」の専任教員等の配置を「教授57」から「教授63」、「准教授34」から「准教授30」、「講師1」から「講師0」に変更。</p> <p>・教授2名、助教1名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任辞退、准教授3名、講師2名、助教1名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任、教授5名の学内兼任教員への配置換え、准教授2名の学内兼任教員への配置換え、兼任教員7名の教授への配置換え、兼任教員1名の助教への配置換え、准教授6名の教授昇任、助教1名の准教授昇任により、「学術越境実践」の専任教員等の配置を「教授57」から「教授63」、「准教授36」から「准教授32」、「講師2」から「講師4」に、兼任・兼任の配置を「37」から「36」に変更。</p> <p>・教授2名、助教1名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任辞退、准教授3名、講師2名、助教1名、兼任教員1名、兼任教員1名の就任、教授5名の学内兼任教員への配置換え、准教授2名の学内兼任教員への配置換え、兼任教員7名の教授への配置換え、兼任教員1名の助教への配置換え、准教授6名の教授昇任、助教1名の准教授昇任により、「研究公正チュートリアル」の専任教員等の配置を「教授57」から「教授63」、「准教授36」から「准教授32」、「講師2」から「講師4」に、兼任・兼任の配置を「37」から「36」に変更。</p> <p>・兼任教員1名の教授への配置換え、助教の就任により、「心理実践実習1」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「助教0」から「助教1」に、兼任・兼任の配置を「2」から「1」に変更。</p> <p>・兼任教員1名の教授への配置換え、助教の就任により、「心理実践実習2」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「助教0」から「助教1」に、兼任・兼任の配置を「2」から「1」に変更。</p> <p>・兼任教員1名の教授への配置換え、助教の就任により、「心理実践実習3」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「助教0」から「助教1」に、兼任・兼任の配置を「2」から「1」に変更。</p>
--

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
6 科目	2 科目	6 科目	14 科目	6 科目 [0]	2 科目 [0]	6 科目 [0]	14 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{14} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	791,952 m ²	0 m ²	0 m ²	791,952 m ²				
	運動場用地	113,173 m ²	0 m ²	0 m ²	113,173 m ²				
	小 計	905,125 m ²	0 m ²	0 m ²	905,125 m ²				
	そ の 他	143,427 m ²	0 m ²	0 m ²	143,427 m ²				
	合 計	1,048,552 m ²	0 m ²	0 m ²	1,048,552 m ²				
(2) 校舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計					
	1,190,017 m ² (1,190,017 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	1,190,017 m ² (1,190,017 m ²)					
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	279 室	274 室	1,018 室	16 室 (補助職員 3 人)	2 室 (補助職員 0 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	人間・環境学研究科 人間・環境学専攻			129 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体の共有分を含む	
	人間・環境学研究科	7,366,474 [3,444,461] (7,366,474 [3,444,461])	181,025 [111,354] (181,025 [111,354])	53,084 [51,373] (53,084 [51,373])	18,110 (18,110)	72,666 (72,666)	105,452 (105,452)		
	計	7,366,474 [3,444,461] (7,366,474 [3,444,461])	181,025 [111,354] (181,025 [111,354])	53,084 [51,373] (53,084 [51,373])	18,110 (18,110)	72,666 (72,666)	105,452 (105,452)		
(6) 図書館	面 積		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数				
	53,946 m ²		3,050 席		8,477,417 冊				
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体	
	7,945 m ²		陸上競技場 (500mトラック)、テニスコート (9.5面)、バレーボールコート (1面)、野球場・多目的グラウンド・ラグビー場 (各1面)、投てき場・アーチェリー場・弓道場・相撲道場・馬場・エアライフル射撃場 (各1カ所)、プール (50m×8コース) 敷地						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員 1 人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号 (その 1 の 1) に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は A C 対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨 (所要時間・距離等) を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5) 図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和 5 年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を **赤字で見え消し** 修正するとともに、その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において **赤字で見え消し** した部分については、**見え消しのまま黒字** にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更 (校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延) がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	京 都 大 学										平均入学定員超過率0.7倍以下の学科数	0	平均入学定員超過率1.15倍以上の学科数	0	収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	3
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考					
	年	人	年次人	人		倍	倍	倍	倍	年度	年度							
総合人間学部					学士(総合人間学)							京都市左京区吉田二本松町						
総合人間学科	4	120	-	480		1.04	-	1.20	1.09		平成15							
文学部					学士(文学)							京都市左京区吉田本町						
人文学科	4	220	-	880		1.02	1.02	1.16	1.05		平成7							
教育学部					学士(教育学)							京都市左京区吉田本町						
教育科学科	4	60	3年次10	260		1.01	-	1.09	1.04		平成10							
法学部					学士(法学)							京都市左京区吉田本町						
経済学部					学士(経済学)							京都市左京区吉田本町						
経済経営学科	4	240	3年次20	1,000		0.98	0.98	1.07	1.00		平成21							
理学部					学士(理学)							京都市左京区北白川通分町						
理学科	4	311	-	1,244		1.04	1.04	1.13	1.06		平成6							
医学部												京都市左京区吉田近衛町						
医学科	6	107	-	642	学士(医学)	1.01	-	1.03	1.02		明治32							
人間健康科学科	4	100	2年次17	451	学士(人間健康科学)	0.96	-	0.99	0.96		平成20							
薬学部												京都市左京区吉田下阿達町46-29	【薬科学科、薬学科の平均入学定員超過率について】 薬学部は、平成30年度入学者より、4年連続時に学科への配属が決定されるため、学科ごとの入学者数を算出できない。そのため、平成30年度以降は、入学者数を各学科の入学定員の割合で案分し、各学科の入学者数を算出(小数点以下2ケタまで)したうえで、定員超過率を計算している。 【薬科学科、薬学科の収容定員充足率、収容定員充足率】 薬学部は、4年連続時に学科への配属が決定されるため、1年次から第3年次までの学生を含めた学科ごとの在学生数を算出できない。そのため、1年次から3年次までの在学生数を1年次から3年次までの収容定員に相当する数で案分し、これに4年次以降の在学生数を加えたうえで、収容定員充足率を計算している。					
薬科学科	4	65	-	260	学士(薬科学)	1.05	-	1.11	1.06		平成18							
薬学科	6	15	-	90	学士(薬学)	1.06	-	1.08	1.01		平成18		定員変更(△15)					
工学部					学士(工学)							京都市左京区吉田本町						
地球工学科	4	185	-	740		1.00	-	1.06	1.01		平成8							
建築学科	4	80	-	320		1.03	-	1.08	1.04		平成8							
物理工学科	4	235	-	940		1.02	1.02	1.07	1.03		平成6							
電気電子工学科	4	130	-	520		1.03	-	1.10	1.05		平成7							
情報学科	4	90	-	360		1.04	-	1.15	1.08		平成7							
工業化学科	4	235	-	940		1.03	-	1.10	1.04		平成5							
農学部					学士(農学)							京都市左京区北白川通分町						
資源生物科学科	4	94	-	376		1.01	-	1.06	1.02		平成13							
応用生命科学科	4	47	-	188		1.02	-	1.04	1.03		平成13							
地域環境工学科	4	37	-	148		1.03	-	1.10	1.06		平成13							
食料・環境経済学	4	32	-	128		1.05	-	1.12	1.06		平成13							
森林科学科	4	57	-	228		1.03	-	1.06	1.03		平成13							
食品生物科学科	4	33	-	132		1.02	-	1.04	1.03		平成13							
大学全体	-	2,823	57	11,667		-	-	-	-		-							

- (注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。
- なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
- （様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください。）
- ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
- ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
- 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。- ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
- ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・「平均入学定員超過率（控除後）」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。

なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「－」としてください。- ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。

算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。- ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。- ・「平均入学定員超過率（控除後含む）」及び「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。
- ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

12

5 教員組織の状況

<人間・環境学研究所 人間・環境学専攻（博士後期課程）>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	上木 直昌 <令和5年4月> (59) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	清水 扇丈 <令和5年4月> (59) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	足立 匡義 <令和5年4月> (55) 博士(数理科学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	角 大輝 <令和5年4月> (52) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	立木 秀樹 <令和5年4月> (60) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	日置 尋久 <令和5年4月> (53) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	上木 直昌 <令和5年4月> (59) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	
専	教授	足立 匡義 <令和5年4月> (55) 博士(数理科学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	角 大輝 <令和5年4月> (52) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	立木 秀樹 <令和5年4月> (60) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	日置 尋久 <令和5年4月> (53) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	木下(楡井) 千花 <令和5年4月> (51) Ph. D (米国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	菅(大日方) 利恵 <令和5年4月> (51) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	栗山 智成 <令和5年4月> (48) 修士(文学)※
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	廣野 由美子 <令和5年4月> (64(高)) 博士(学術)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	勝又 直也 <令和5年4月> (52) Ph. D (以国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	桂山 康司 <令和5年4月> (64(高)) 文学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	池田(外山) 寛子 <令和5年4月> (50) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	木下(楡井) 千花 <令和5年4月> (51) Ph. D (米国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	菅(大日方) 利恵 <令和5年4月> (51) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	栗山 智成 <令和5年4月> (48) 修士(文学)※
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	廣野 由美子 <令和5年4月> (64(高)) 博士(学術)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	勝又 直也 <令和5年4月> (52) Ph. D (以国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	桂山 康司 <令和5年4月> (64(高)) 文学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	池田(外山) 寛子 <令和5年4月> (50) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	齋木 潤 <令和5年4月> (60) Ph. D (米国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	月浦 崇 <令和5年4月> (50) 博士(障害科学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	小村 豊 <令和5年4月> (53) 博士(医学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	神崎 素樹 <令和5年4月> (52) 博士(学術)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	久代 恵介 <令和5年4月> (50) 博士(医学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	林 達也 <令和5年4月> (62) 博士(医学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	齋木 潤 <令和5年4月> (60) Ph. D (米国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	月浦 崇 <令和5年4月> (50) 博士(障害科学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	小村 豊 <令和5年4月> (53) 博士(医学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	神崎 素樹 <令和5年4月> (52) 博士(学術)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	久代 恵介 <令和5年4月> (50) 博士(医学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	林 達也 <令和5年4月> (62) 博士(医学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	船曳 康子 <令和5年4月> (51) 博士(医学)	専	教授	船曳 康子 <令和5年4月> (51) 博士(医学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目) 心理実践実習1(博士科目) 心理実践実習2(博士科目) 心理実践実習3(博士科目)			教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目) 心理実践実習1(博士科目) 心理実践実習2(博士科目) 心理実践実習3(博士科目)
専	教授	河崎 靖 <令和5年4月> (62) 文学修士	専	教授	河崎 靖 <令和5年4月> (62) 文学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)			教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	小倉 紀蔵(雅紀) <令和5年4月> (63(高)) 文学修士	専	教授	小倉 紀蔵(雅紀) <令和5年4月> (63(高)) 文学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)			教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	太田 出 <令和5年4月> (57) 博士(文学)	専	教授	太田 出 <令和5年4月> (57) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)			教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	熊谷 隆之 <令和5年4月> (49) 博士(文学)	専	教授	熊谷 隆之 <令和5年4月> (49) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)			教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	道坂 昭廣 <令和5年4月> (63(高)) 博士(文学)	兼任	教授	道坂 昭廣 <令和5年4月> (63(高)) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)			教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	辻 正博 <令和5年4月> (61) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	須田 千里 <令和5年4月> (60) 文学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	松江 崇 <令和5年4月> (51) 修士(文学)※
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	大黒(竹内) 弘慈 <令和5年4月> (58) 博士(経済学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	土屋 由香 <令和5年4月> (60) Ph.D(米国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	岡 真理 <令和5年4月> (62) 文学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	合田 昌史 <令和5年4月> (64(高)) 文学博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	辻 正博 <令和5年4月> (61) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	須田 千里 <令和5年4月> (61) 文学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	松江 崇 <令和5年4月> (52) 修士(文学)※
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	大黒(竹内) 弘慈 <令和5年4月> (58) 博士(経済学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	森口 由香 <令和5年4月> (60) Ph.D(米国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	
専	教授	合田 昌史 <令和5年4月> (64(高)) 文学博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授 (研究科長)	浅野 耕太 <令和5年4月> (60) 博士(経済学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	小畑 史子 <令和5年4月> (57) 法学博士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	佐野 亘 <令和5年4月> (52) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	佐藤 公美 <令和5年4月> (49) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	風間 計博 <令和5年4月> (58) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	小島 泰雄 <令和5年4月> (61) 文学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	中嶋 節子 <令和5年4月> (54) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授 (研究科長)	浅野 耕太 <令和5年4月> (60) 博士(経済学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	小畑 史子 <令和5年4月> (58) 法学博士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	佐野 亘 <令和5年4月> (52) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	佐藤 公美 <令和5年4月> (49) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	風間 計博 <令和5年4月> (58) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	小島 泰雄 <令和5年4月> (62) 文学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	中嶋 節子 <令和5年4月> (54) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	津江 広人 <令和5年4月> (56) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	小松 直樹 <令和5年4月> (60) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	高木 紀明 <令和5年4月> (58) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	森成 隆夫 <令和5年4月> (51) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	木下 俊哉 <令和5年4月> (55) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	内本 喜晴 <令和5年4月> (60) 工学博士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	津江 広人 <令和5年4月> (56) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	小松 直樹 <令和5年4月> (60) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	高木 紀明 <令和5年4月> (58) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	森成 隆夫 <令和5年4月> (51) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	木下 俊哉 <令和5年4月> (55) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	内本 喜晴 <令和5年4月> (60) 工学博士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	田部 勢津久 <令和5年4月> (59) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	吉田 寿雄 <令和5年4月> (55) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	宮下 英明 <令和5年4月> (58) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	市岡 孝朗 <令和5年4月> (58) 博士(農学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	小木曾 哲 <令和5年4月> (55) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	木坂 正史 <令和5年4月> (56) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	櫻川 貴司 <令和5年4月> (62) 理学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	田部 勢津久 <令和5年4月> (59) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	吉田 寿雄 <令和5年4月> (55) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	宮下 英明 <令和5年4月> (58) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	市岡 孝朗 <令和5年4月> (58) 博士(農学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	小木曾 哲 <令和5年4月> (55) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	木坂 正史 <令和5年4月> (56) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	櫻川 貴司 <令和5年4月> (62) 理学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	DE BRECHT, Matthew Joseph <令和5年4月> (43) 博士(情報学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目) 国際交流特別実習1 国際交流特別実習2
専	准教授	松本 卓也 <令和5年4月> (39) 博士(医学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目) 心理実践実習1(博士科目) 心理実践実習2(博士科目) 心理実践実習3(博士科目)
専	准教授	石岡 学 <令和5年4月> (45) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	柴田(三谷) 悠 <令和5年4月> (44) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	青山 拓央 <令和5年4月> (47) 博士(哲学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	小林 哲也 <令和5年4月> (41) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	DE BRECHT, Matthew Joseph <令和5年4月> (43) 博士(情報学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目) 国際交流特別実習1 国際交流特別実習2
専	准教授	松本 卓也 <令和5年4月> (39) 博士(医学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目) 心理実践実習1(博士科目) 心理実践実習2(博士科目) 心理実践実習3(博士科目)
専	准教授	石岡 学 <令和5年4月> (45) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	柴田(三谷) 悠 <令和5年4月> (45) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	青山 拓央 <令和5年4月> (47) 博士(哲学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	小林 哲也 <令和5年4月> (41) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	上田 泰(泰史) <令和5年4月> (38) 博士(音楽学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	仁井田 千絵 <令和5年4月> (39) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	武田 宙也 <令和5年4月> (42) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	須藤 秀平 <令和5年4月> (36) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	小島 基洋 <令和5年4月> (47) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	中筋(松原) 朋 <令和5年4月> (43) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	上田 泰(泰史) <令和5年4月> (38) 博士(音楽学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	仁井田 千絵 <令和5年4月> (39) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	武田 宙也 <令和5年4月> (42) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	須藤 秀平 <令和5年4月> (36) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	小島 基洋 <令和5年4月> (47) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	中筋(松原) 朋 <令和5年4月> (43) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	合田 典世 <令和5年4月> (44) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	萩生 翔大 <令和5年4月> (34) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	守田 貴弘 <令和5年4月> (44) Ph.D(仏国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	西脇 麻衣子 <令和5年4月> (48) Ph.D(独国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	堀口 大樹 <令和5年4月> (38) 博士(学術)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	中森 誉之 <令和5年4月> (49) 博士(教育学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	PETERSON, Mark <令和5年4月> (57) Ph.D(英国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	合田 典世 <令和5年4月> (44) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	萩生 翔大 <令和5年4月> (35) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	守田 貴弘 <令和5年4月> (44) Ph.D(仏国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	西脇 麻衣子 <令和5年4月> (48) Ph.D(独国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	堀口 大樹 <令和5年4月> (38) 博士(学術)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	中森 誉之 <令和5年4月> (49) 博士(教育学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	PETERSON, Mark <令和5年4月> (57) Ph.D(英国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	小野寺 史郎 <令和5年4月> (46) 博士(学術)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	津守 陽 <令和5年4月> (46) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	吉江 崇 <令和5年4月> (49) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	長谷川 千尋 <令和5年4月> (48) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	柴山 桂太 <令和5年4月> (48) 修士(人間・環境学)※
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	見平 典 <令和5年4月> (43) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	小野寺 史郎 <令和5年4月> (46) 博士(学術)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	津守 陽 <令和5年4月> (46) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	吉江 崇 <令和5年4月> (49) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	長谷川 千尋 <令和5年4月> (48) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	柴山 桂太 <令和5年4月> (48) 修士(人間・環境学)※
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	見平 典 <令和5年4月> (43) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	齋藤 嘉臣 <令和5年4月> (46) 博士(政治学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	岩谷(石田) 彩子 <令和5年4月> (50) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	前田 昌弘 <令和5年4月> (42) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	廣戸(中條) 聡 <令和5年4月> (41) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	藤原 直樹 <令和5年4月> (59) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	土屋 徹 <令和5年4月> (51) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	齋藤 嘉臣 <令和5年4月> (46) 博士(政治学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	岩谷(石田) 彩子 <令和5年4月> (50) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	前田 昌弘 <令和5年4月> (43) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	廣戸(中條) 聡 <令和5年4月> (41) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	教授	藤原 直樹 <令和5年4月> (59) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	土屋 徹 <令和5年4月> (51) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	石村 豊穂 <令和5年4月> (48) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究 I 人間・環境学特別研究 II 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	TAJAN, Nicolas Pierre <令和5年4月> (41) Ph.D(仏国)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目) 心理実践実習1(博士科目) 心理実践実習2(博士科目) 心理実践実習3(博士科目)
専	准教授	DE ANTONI, Andrea <令和5年4月> (43) Ph.D(伊国)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	講師	BHATTE, Pallavi Kamlakar <令和5年4月> (50) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究 I 人間・環境学特別研究 II 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	石村 豊穂 <令和5年4月> (48) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究 I 人間・環境学特別研究 II 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	TAJAN, Nicolas Pierre <令和5年4月> (41) Ph.D(仏国)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目) 心理実践実習1(博士科目) 心理実践実習2(博士科目) 心理実践実習3(博士科目)
専	准教授	DE ANTONI, Andrea <令和5年4月> (43) Ph.D(伊国)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	田口 かおり (42) <令和5年4月> 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究 I 人間・環境学特別研究 II 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	福谷 彬 (35) <令和5年4月> 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究 I 人間・環境学特別研究 II 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	菊池 亨輔 (35) <令和5年4月> 博士(法学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究 I 人間・環境学特別研究 II 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	講師	BHATTE, Pallavi Kamlakar <令和5年4月> (50) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	THIES, Holger <令和5年4月> (33) 博士(学術)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	山本 洋紀 <令和5年4月> (56) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	江川 達郎 <令和5年4月> (39) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	鶴飼 大介 <令和5年4月> (48) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	梶丸 岳 <令和5年4月> (42) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	藤原 学 <令和5年4月> (55) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	高橋 弘樹 <令和5年4月> (54) 博士(地球環境科学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	新林 卓也 <令和5年4月> (32) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	THIES, Holger <令和5年4月> (34) 博士(学術)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	講師	浅沼 尚 (32) <令和5年4月> 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	講師	KWAK MINSEOK (33) <令和5年5月> 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	山本 洋紀 <令和5年4月> (57) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	江川 達郎 <令和5年4月> (39) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	鶴飼 大介 <令和5年4月> (48) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	梶丸 岳 <令和5年4月> (42) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	藤原 学 <令和5年4月> (55) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	高橋 弘樹 <令和5年4月> (54) 博士(地球環境科学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	新林 卓也 <令和5年4月> (32) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	小山田 明 <令和5年4月> (62) 理学博士
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	渡邊 雅之 <令和5年4月> (59) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	佐野 光貞 <令和5年4月> (55) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	小西 隆士 <令和5年4月> (45) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	大槻 太毅 <令和5年4月> (35) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	上田 純平 <令和5年4月> (38) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	山本 旭 <令和5年4月> (36) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	幡野 恭子 <令和5年4月> (62) 学術博士
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	佐藤 博俊 <令和5年4月> (42) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	加藤 護 <令和5年4月> (55) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	小山田 明 <令和5年4月> (62) 理学博士
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	渡邊 雅之 <令和5年4月> (59) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	佐野 光貞 <令和5年4月> (55) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	小西 隆士 <令和5年4月> (45) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	大槻 太毅 <令和5年4月> (35) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	
専	助教	山本 旭 <令和5年4月> (36) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	幡野 恭子 <令和5年4月> (62) 学術博士
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	佐藤 博俊 <令和5年4月> (42) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	准教授	加藤 護 <令和5年4月> (55) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	藤井 悠里 <令和5年4月> (35) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	小山田 耕二 <令和5年4月> (62) 工学博士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	大倉 得史 <令和5年4月> (48) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目) 心理実践実習1(博士科目) 心理実践実習2(博士科目) 心理実践実習3(博士科目)
兼任	教授	西山 教行 <令和5年4月> (61) 文学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	内田(川村)由紀子 <令和5年4月> (47) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	藤井 悠里 <令和5年4月> (35) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	原 壮太郎 (30) <令和5年4月> 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専	助教	朴 白順 (54) <令和5年4月> 博士(人間・環境学)
		心理実践実習1 心理実践実習2 心理実践実習3
専	教授	大倉 得史 <令和5年4月> (48) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目) 心理実践実習1(博士科目) 心理実践実習2(博士科目) 心理実践実習3(博士科目)
専	教授	西山 教行 <令和5年4月> (61) 文学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	内田(川村)由紀子 <令和5年4月> (47) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	谷口 一美 <令和5年4月> (53) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	教授	STEWART, Timothy <令和5年4月> (64) M.S.(英国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	教授	柳瀬 陽介 <令和5年4月> (59) 博士(教育学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	教授	塚原 信行 <令和5年4月> (53) 博士(学術)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	教授	佐野 宏 <令和5年4月> (52) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	教授	廣井 良典 <令和5年4月> (61) M.S.(米国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専任	教授	谷口 一美 <令和5年4月> (53) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	教授	STEWART, Timothy <令和5年4月> (64) M.S.(英国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	教授	柳瀬 陽介 <令和5年4月> (59) 博士(教育学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	教授	塚原 信行 <令和5年4月> (53) 博士(学術)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
専任	教授	佐野 宏 <令和5年4月> (52) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	教授	廣井 良典 <令和5年4月> (62) M.S.(米国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	山村(鈴木) 亜希 <令和5年4月> (49) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	藤田 健一 <令和5年4月> (53) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	吉田 鉄平 <令和5年4月> (48) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	舟橋 春彦 <令和5年4月> (59) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	中村 敏浩 <令和5年4月> (54) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	瀬戸口 浩彰 <令和5年4月> (61) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	山村(鈴木) 亜希 <令和5年4月> (49) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専任	教授	藤田 健一 <令和5年4月> (53) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専任	教授	吉田 鉄平 <令和5年4月> (48) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	舟橋 春彦 <令和5年4月> (60) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	中村 敏浩 <令和5年4月> (54) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専任	教授	瀬戸口 浩彰 <令和5年4月> (61) 博士(理学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梶井 克純 <令和5年4月> (64) 理学博士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	教授	川本 卓男 <令和5年4月> (64) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	准教授	田中 真介 <令和5年4月> (64) 体育学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目) 心理実践実習1(博士科目) 心理実践実習2(博士科目) 心理実践実習3(博士科目)
兼任	准教授	David Dalsky <令和5年4月> (46) Ph.D.(米国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	准教授	金丸(波多野) 敏幸 <令和5年4月> (45) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	准教授	笹尾 洋介 <令和5年4月> (41) Ph.D.(英国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)

専任・ 兼任・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	梶井 克純 <令和5年4月> (64) 理学博士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	教授	川本 卓男 <令和5年4月> (64) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	准教授	田中 真介 <令和5年4月> (64) 体育学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目) 心理実践実習1(博士科目) 心理実践実習2(博士科目) 心理実践実習3(博士科目)
兼任	准教授	David Dalsky <令和5年4月> (46) Ph.D.(米国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	准教授	金丸(波多野) 敏幸 <令和5年4月> (45) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)
兼任	准教授	笹尾 洋介 <令和5年4月> (41) Ph.D.(英国)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士 科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	徳永 悠 <令和5年4月> (40) 博士(歴史学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	准教授	石井(舟橋) 美保 <令和5年4月> (49) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	准教授	西川 完途 <令和5年4月> (48) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	准教授	三浦 智行 <令和5年4月> (62) 農学博士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	助教	坂本 陽介 <令和5年4月> (40) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	助教	阪口 翔太 <令和5年4月> (38) 博士(農学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	徳永 悠 <令和5年4月> (40) 博士(歴史学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	准教授	石井(舟橋) 美保 <令和5年4月> (50) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	西川 完途 <令和5年4月> (48) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	准教授	三浦 智行 <令和5年4月> (62) 農学博士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	准教授	横森 大輔 (41) <令和5年4月> 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	助教	坂本 陽介 <令和5年4月> (40) 博士(工学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
専任	助教	阪口 翔太 <令和5年4月> (38) 博士(農学)
		教養教育実習 学際研究演習 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	淺秋 毅 <令和5年4月> (58) 修士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	山川 暁 <令和5年4月> (54) 博士(人文科学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	尾野 善裕 <令和5年4月> (58) 文学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	玉田 芳英 <令和5年4月> (63) 文学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	清野 孝之 <令和5年4月> (53) 修士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	准教授	大原 嘉豊 <令和5年4月> (51) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	山川 暁 <令和5年4月> (54) 博士(人文科学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	尾野 善裕 <令和5年4月> (58) 文学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	玉田 芳英 <令和5年4月> (63) 文学修士
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	教授	清野 孝之 <令和5年4月> (53) 修士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	准教授	大原 嘉豊 <令和5年4月> (52) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	永島 明子 <令和5年4月> (51) 博士(人間・環境学)	兼任	准教授	永島 明子 <令和5年4月> (51) 博士(人間・環境学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)			教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	准教授	馬場 基 <令和5年4月> (50) 博士(文学)	兼任	准教授	馬場 基 <令和5年4月> (50) 博士(文学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)			教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
兼任	准教授	山崎 健 <令和5年4月> (47) 博士(農学)	兼任	准教授	山崎 健 <令和5年4月> (47) 博士(農学)
		教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)			教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)
			兼任	准教授	脇谷 章一郎 (46) <令和5年4月> 博士(工学)
					教養教育実習 学際研究演習 人間・環境学特別研究Ⅰ 人間・環境学特別研究Ⅱ 人間・環境学特別演習1 人間・環境学特別演習2 人間・環境学特別セミナー 学術越境実践 研究公正チュートリアル(博士科目)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 - ・ その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください)。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目名を記入してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和5年度】

- ・清水爾丈教授、就任辞退。
- ・立木秀樹教授、「専任」から「兼任」に変更。
- ・桑山智成教授、「専任」から「兼任」に変更。
- ・久代恵介教授、「専任」から「兼任」に変更。
- ・道坂昭廣教授、「専任」から「兼任」に変更。
- ・土屋由香教授、「森口」に改姓。
- ・岡眞理教授、就任辞退。
- ・市岡孝朗教授、「専任」から「兼任」に変更。
- ・柴田(三谷)悠准教授、教授に昇任。
- ・青山拓央准教授、教授に昇任。
- ・小島基洋准教授、教授に昇任。
- ・田口かおり准教授就任、「教養教育実習」、「学際研究演習」、「人間・環境学特別研究Ⅰ」、「人間・環境学特別研究Ⅱ」、「人間・環境学特別演習Ⅰ」、「人間・環境学特別演習Ⅱ」、「人間・環境学特別セミナー」、「学術越境実践」、「研究公正チュートリアル(博士科目)」を担当。
- ・守田眞弘准教授、教授に昇任。
- ・福谷 彬准教授就任、「教養教育実習」、「学際研究演習」、「人間・環境学特別研究Ⅰ」、「人間・環境学特別研究Ⅱ」、「人間・環境学特別演習Ⅰ」、「人間・環境学特別演習Ⅱ」、「人間・環境学特別セミナー」、「学術越境実践」、「研究公正チュートリアル(博士科目)」を担当。
- ・吉江崇准教授、「専任」から「兼任」に変更、教授昇任。
- ・長谷川千尋准教授、教授昇任。
- ・岩谷(石田)彩子准教授、「専任」から「兼任」に変更、教授昇任。
- ・菊池亨輔准教授就任、「教養教育実習」、「学際研究演習」、「人間・環境学特別研究Ⅰ」、「人間・環境学特別研究Ⅱ」、「人間・環境学特別演習Ⅰ」、「人間・環境学特別演習Ⅱ」、「人間・環境学特別セミナー」、「学術越境実践」、「研究公正チュートリアル(博士科目)」を担当。
- ・藤原直樹准教授、教授に昇任。
- ・浅沼 尚講師就任、「教養教育実習」、「学際研究演習」、「学術越境実践」、「研究公正チュートリアル(博士科目)」を担当。
- ・KWAK MINSEOK講師就任、「教養教育実習」、「学際研究演習」、「学術越境実践」、「研究公正チュートリアル(博士科目)」を担当。
- ・上田純平助教、就任辞退
- ・加藤 護助教、准教授に昇任、担当科目に「人間・環境学特別研究Ⅰ」、「人間・環境学特別研究Ⅱ」、「人間・環境学特別演習Ⅰ」、「人間・環境学特別演習Ⅱ」、「人間・環境学特別セミナー」を追加。
- ・原社大朗助教就任、「教養教育実習」、「学際研究演習」、「学術越境実践」、「研究公正チュートリアル(博士科目)」を担当。
- ・林白順助教就任、「心理実践実習Ⅰ」、「心理実践実習Ⅱ」、「心理実践実習Ⅲ」を担当。
- ・小山田耕二教授、就任辞退。
- ・大倉得史教授、「兼任」から「専任」に変更。
- ・西山教行教授、「兼任」から「専任」に変更。
- ・谷口一美教授、「兼任」から「専任」に変更。
- ・佐野宏教授、「兼任」から「専任」に変更。
- ・藤田健一教授、「兼任」から「専任」に変更。
- ・吉田鉄平教授、「兼任」から「専任」に変更。
- ・瀬戸口浩彰教授、「兼任」から「専任」に変更。
- ・横森大輔准教授就任、「教養教育実習」、「学際研究演習」、「人間・環境学特別研究Ⅰ」、「人間・環境学特別研究Ⅱ」、「人間・環境学特別演習Ⅰ」、「人間・環境学特別演習Ⅱ」、「人間・環境学特別セミナー」、「学術越境実践」、「研究公正チュートリアル(博士科目)」を担当。
- ・西川完途准教授、教授に昇任。
- ・阪口翔太助教、「兼任」から「専任」に変更。
- ・浅瀬毅教授、就任辞退。
- ・脇谷章一郎准教授就任、「教養教育実習」、「学際研究演習」、「人間・環境学特別研究Ⅰ」、「人間・環境学特別研究Ⅱ」、「人間・環境学特別演習Ⅰ」、「人間・環境学特別演習Ⅱ」、「人間・環境学特別セミナー」、「学術越境実践」、「研究公正チュートリアル(博士科目)」を担当。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(A C教員審査)を受けてください。**A C教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ A C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
24	16	0
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件(平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号)により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在(報告時)の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
51	36	2	18	107	0	63	32	4	19	118	0
(57)	(36)	(2)	(18)	(113)	0						
研究指導教員数		研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数		研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
うち教授数			うち教授数								
84	51	0	23			93	63	0	25		
(92)	(57)	(0)	(21)			[9]	[12]	[0]	[2]		
現在(報告時)の完成年度時の状況						現在(報告時)の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
63	32	4	19	118	0	51	36	2	18	107	0
[12]	[Δ4]	[2]	[1]	[11]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
研究指導教員数		研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数		研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
うち教授数			うち教授数								
93	63	0	25			84	51	0	23		
[9]	[12]	[0]	[2]			[0]	[0]	[0]	[0]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を要審査済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ 1)
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ 1)

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記(B)の教員のうち、定年を延長して採用している教員数)	完成年度時(上記(C)の教員のうち、定年を延長して採用する教員数)
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{118}{107} = \boxed{110.28} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{118} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由		
1	教授	清水 扇文	R5.4	選択	教養教育実習	①	R5.4 学内他部局へ異動のため就任辞退（5）		
				選択	学際研究演習	①			
				必修	人間・環境学特別研究Ⅰ	①			
				必修	人間・環境学特別研究Ⅱ	①			
				必修	人間・環境学特別演習1	①			
				必修	人間・環境学特別演習2	①			
				自由	学術越境実践	①			
				必修	研究公正チュートリアル（博士科目）	①			
2	教授	岡 真理	R5.4	選択	教養教育実習	①	R5.4 他大学へ異動のため就任辞退（5）		
				選択	学際研究演習	①			
				必修	人間・環境学特別研究Ⅰ	①			
				必修	人間・環境学特別研究Ⅱ	①			
				必修	人間・環境学特別演習1	①			
				必修	人間・環境学特別演習2	①			
				自由	学術越境実践	①			
				必修	研究公正チュートリアル（博士科目）	①			
3	助教	上田 純平	R4.4	選択	教養教育実習	①	R4.4 他大学へ異動のため就任辞退（5）		
				選択	学際研究演習	①			
				自由	学術越境実践	①			
				必修	研究公正チュートリアル（博士科目）	①			
合計（D）			後任補充状況の集計（E）						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
3	人	必修	13 科目	必修	13 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	6 科目	選択	6 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	3 科目	自由	3 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	22 科目	計	22 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
—	—	—					
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について、記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
3	人	必修	13	科目	必修	13	科目	必修	0	科目
		選択	6	科目	選択	6	科目	選択	0	科目
		自由	3	科目	自由	3	科目	自由	0	科目
		計	22	科目	計	22	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{3}{107} = \boxed{2.8} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で**赤字**で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
 ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F)と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
—	—	—								
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員交代による学生への履修上・単位取得上の影響はない。学生への周知については、学生便覧の提供により行うとともに、履修指導のほか指導教員を通じて十分に周知を行った。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認可時 (令和4年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4) (5)」と記載してください。
 - 【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<人間・環境学研究科 人間・環境学専攻（博士後期課程）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	該当なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都大学大学院人間・環境学研究科会議 ・ 京都大学大学院人間・環境学研究科教務委員会 <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都大学大学院人間・環境学研究科会議は、教授・准教授により組織され、原則毎月1回開催される。 ・ 京都大学大学院人間・環境学研究科教務委員会は、教員12名で組織され、不定期に開催される。 <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都大学大学院人間・環境学研究科会議 <ul style="list-style-type: none"> (1) 入学者の選抜に関する事項 (2) 学生の身分に関する事項 (3) 教育課程に関する事項 (4) 授業及び研究指導の担当に関する事項 (5) 学位授与の資格審査に関する事項 (6) その他研究科に関する重要事項 ・ 京都大学大学院人間・環境学研究科教務委員会 <ul style="list-style-type: none"> (1) 教科の基準に関すること (2) 教科の教育的方策に関すること (3) 授業の総括的計画の編成及び実施に関すること (4) 成績評価についての基準の設定及び成績表の点検に関すること (5) 履修指導に関すること (6) その他大学院学生の教務全般に関すること
--

② 実施状況

a 実施内容

- ・教養教育実践研究会
- ・全学教育シンポジウム
- ・授業評価アンケート（前期・後期）
- ・博士後期課程修了（認定退学）アンケート

b 実施方法

- ・教員を対象とした、オンラインによる授業実践報告、情報共有、意見交換。
- ・教職員を対象としたオンラインによる全学教育シンポジウム。
- ・学生に対するWebによる授業評価アンケート（前期・後期）。
- ・学生に対するWebによる博士後期課程修了（認定退学）アンケート。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・教養教育実践研究会は9月に開催予定。
- ・全学教育シンポジウムは9月に開催予定。
- ・授業評価アンケート（前期・後期）は、各期授業終了時に実施予定。
- ・学生に対するWebによる博士後期課程修了（認定退学）アンケートは修了者・認定退学者が出た月に実施予定。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

教養教育実践研究会では、他の教員の授業方法の報告、意見交換等を通じ、授業改善に繋げている。また、アンケート結果は、研究科会議で報告を行って情報共有を図っている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・授業評価アンケート（前期・後期）は、各期授業終了時に実施予定。

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・アンケート結果は、Web上で学生・教員に公開する。また、研究科会議で報告を行って情報共有を図る。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見</p> <ul style="list-style-type: none">・教育研究に必要な教員の確保、授業科目の開講等、当初の計画のとおり達成できている。 <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期</p> <ul style="list-style-type: none">・大学全体の自己点検・評価の中で実施するが、公表時期は未定。 <p>b 公表方法</p> <ul style="list-style-type: none">・大学ホームページ上に公開予定（公表時期未定） <p>③ 認証評価を受ける計画</p> <ul style="list-style-type: none">・本学では、大学全体として大学改革・学位授与機構による認証評価を受けており、次回は令和8年度の実施を予定している。
--

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書（令和5年度）</p> <p>a 公表予定の有無 [<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無]</p> <p>≪ aで「有」の場合≫</p> <p>b 公表（予定）時期 [<input type="text" value="調査結果公表後1ヶ月以内"/> ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]</p> <p>c 公表方法 [<input type="text" value="ウェブサイトへの掲載"/> ・ その他 ()]</p> <p>≪ aで公表「無」の場合≫</p> <p>d 公表しない理由 []</p>
--

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

京都大学大学院人間・環境学研究科会議内規

(平成18年11月9日研究科会議決定)

(趣旨)

第1条 この内規は、京都大学大学院人間・環境学研究科の組織に関する規程(平成16年達示第16号)第4条の規定に基づき、研究科会議の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(構成)

第2条 研究科会議は、次の各号に掲げる者で構成する。

- (1) 基幹講座の専任の教授及び准教授
- (2) 協力教員のうち専任の教授及び准教授
- (3) 本研究科及び総合人間学部から流動教員として移籍した教授及び准教授
- (4) その他研究科会議が必要と認めた者

(審議事項)

第3条 研究科会議は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 入学者の選抜に関する事項
- (2) 学生の身分に関する事項
- (3) 教育課程に関する事項
- (4) 授業及び研究指導の担当に関する事項
- (5) 学位授与の資格審査に関する事項
- (6) その他研究科に関する重要事項

(議長)

第4条 研究科会議に議長を置き、研究科長をもって充てる。

2 議長は、研究科会議を主宰する。

3 議長に事故があるときは、あらかじめ議長の指名する者が、その職務を代行する。

(招集)

第5条 研究科会議は、研究科長が招集する。

2 構成員10名以上の請求があるときは、研究科長は研究科会議を招集しなければならない。

(開会)

第6条 研究科会議は、別に定める場合を除くほか、構成員(休職中の者、外国出張中の者、長期病気療養中の者及び国内出張中の者で申し出のあった者を除く。)の過半数が出席しなければ開会することはできない。

2 本研究科と他機関との協定による客員研究指導分野にあっては、当該他機関との協議によって定める数の代表者のみを、前項の定足数に数えるものとする。

(議決)

第7条 研究科会議の議決は、別に定める場合を除くほか、出席者の過半数の賛成による。

(議案)

第8条 議案は、研究科長から研究科会議に附議する。

2 研究科会議の日時、場所及び議案は、開催の5日前までに研究科会議の構成員に通知しなければならない。ただし、緊急の場合にはその手続きを省略することができる。

(記録)

第9条 研究科会議の議事の要項は、議事録に記載する。

(改正)

第10条 この内規の改正は、研究科会議において、出席者の3分の2以上の賛成を得なければならない。

附 則

1. この内規は、平成18年11月9日から施行する。
2. 京都大学大学院人間・環境学研究科会議内規（平成3年12月20日研究科会議決定）は廃止する。

附 則

この内規は、平成19年4月1日から施行する。

京都大学大学院人間・環境学研究科教務委員会に関する内規

(平成15年6月12日研究科教授会決定)

第1条 大学院学生に関する教務全般の円滑な実施をはかるため、大学院教務委員会(以下「委員会」という。)を置く。

第2条 委員会は、次の各号に掲げる委員で構成する。

- (1) 講座教務委員のうちから選出された教員 若干名
- (2) 研究科長が委嘱する教員 若干名

2 委員の任期は、1年とし、再任は妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

第3条 委員会は、次の事項を所掌する。

- (1) 教科の基準に関すること
- (2) 教科の教育的方策に関すること
- (3) 授業の総括的計画の編成及び実施に関すること
- (4) 成績評価についての基準の設定及び成績表の点検に関すること
- (5) 履修指導に関すること
- (6) その他大学院学生の教務全般に関すること

第4条 委員長は、研究科長が指名する。副委員長は委員長が指名する。

2 委員長は、委員会を招集し、議長となる。

3 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代行する。

第5条 委員会は、必要と認めるときは、委員以外の者を委員会に出席させて説明又は意見を聴くことができる。

第6条 特定の事項を検討する必要があるときは、委員会に、小委員会を置くことができる。

2 小委員会には、必要に応じて第2条第1項の委員以外の者をその委員として加えることができる。

3 前項の規定により小委員会に加えられる委員は、研究科長が委嘱する。

4 前3項に規定するもののほか、小委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、委員会が定める。

第7条 委員会の事務は、事務部において処理する。

第8条 この内規に定めるもののほか、委員会の議事の運営その他必要な事項は、委員会が定める。

附 則

この内規は、平成15年6月12日から施行し、平成15年4月1日から適用する。